

令和 5年度 事業計画書

事業局課	道路局	河川事業 課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	12-3-2 1
事業区分	■ 施設等整備費 <input type="checkbox"/> その他						
歳出予算科目	一般会計	12 款	3 項	2 目	枝番号	1	前年度事業名称 河川整備費
事業名称	河川整備費		政策番号	34	政策指標	1	施策番号 1 施策指標 1

(単位：千円)

区分	金額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸取入	市債	一般財源
令和5年度	2,638,576	500,000	466,000	0	576,000	1,096,576
補助事業	1,492,000	500,000	466,000	0	526,000	0
単独事業	1,146,576	0	0	0	50,000	1,096,576
令和4年度	1,991,576	393,000	378,000	0	426,000	794,576
増△減	647,000	107,000	88,000	0	150,000	302,000

歳出	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度		
	事業費	市債+一般財源	合計															
予 算	2,352,776	1,306,265	3,659,041	2,350,328	1,303,835	3,654,163	2,559,576	1,442,434	4,002,010	3,219,700	1,420,000	4,639,700	3,165,600	1,396,100	4,561,700	3,380,300	1,490,800	4,871,100
決 算	2,258,902	1,223,454	3,482,356	3,310,624	1,786,829	5,097,453	2,829,240	1,639,808	4,469,048									

事業概要	気候変動に伴い激甚化・頻発化する風水害に対し、河川の氾濫をできる限り防ぎ、市民の安全・安心を確保し、生命・財産や都市機能を守るため、早急に流域全体のあらゆる関係者が一体となって取り組む流域治水を推進する必要があります。 護岸整備率が低い河川の未改修区間における浸水被害を防ぐため、護岸整備に集中的に取り組むとともに、河川施設の老朽化対策を図るための河川メンテナンス事業についても推進する必要があります。
事業開始年度	都市基盤河川改修事業 (S45)等
根拠法令・方針決裁等	河川法／市長が施行する河川工事に関する協定(県・市協定)／横浜市下水道条例 ／社会資本整備総合交付金要綱(国土交通省事務次官通知)／神奈川県市町村河川事業補助金交付要綱

①背景・課題の分析 ②事業目的・効果 (必要性)	<p>① 大規模特定河川事業 事前防災対策が十分に行えておらず、計画規模の洪水が生じた場合に氾濫する危険性が著しく高い区間について、計画的・集中的な対策を実施し、早期に治水安全度の向上を図ります。 令和5年度は、帷子川、今井川で護岸改修、橋梁新設等を行います。</p> <p>② 都市基盤河川改修事業 本市が工事等を行う一級・二級河川において、時間降雨量50mm対応の護岸改修を実施し、治水安全度の向上を図ります。令和5年度は、今井川、帷子川、阿久和川ほかにおいて、護岸改修、用地取得等を行います。 また、近年の気候変動の影響に鑑み、さらなる治水安全度の向上を図るため、時間降雨量60mm対応の整備を目指し、取組を進めます。</p> <p>③ 準用河川改修事業 本市が管理する準用河川において、時間降雨量50mm対応の護岸改修等を実施し、治水安全度の向上を図ります。 令和5年度は、日野川ほかにおいて、護岸改修、詳細設計等を行います。</p> <p>④ 流域貯留浸透事業 河川流域全体における保水・遊水機能を向上させるため、公共施設の敷地を活用した雨水貯留施設の新設及び既存施設の改良を実施する等、総合的な治水対策を図ります。 令和5年度は既存の雨水調整池の改良を行います。</p> <p>⑤ 河川改良・老朽化対策事業 河川管理施設の老朽化対策として、既存施設の改良や計画的な維持・修繕及び再整備等を推進し、安全・安心なまちづくりを進めます。 令和5年度は、ポンプ排水型遊水地や護岸の長寿命化を図る事業等を行います。</p> <p>⑥ 河道等安全確保対策事業 全国各地で発生している大規模水害を踏まえて、河川や水路、雨水調整池などに堆積した土砂の掘削及び除草を実施し、各施設の治水機能の健全化により、災害発生リスクの低減を図ります。</p>
根拠・データ等	河川整備計画、宇田川遊水地・鳥山川遊水地長寿命化計画、横浜市河川保全計画

事業指標	年度	2年度							3年度							4年度							5年度							6年度							7年度							8年度						
		目標	実績						目標	実績						目標	実績						目標	実績						目標	実績						目標	実績												
護岸整備	単位	目標	382.0						380.0						419.0						192.0						803.0						631.0						607.0											
	m	実績	356.9						192.8																																									
護岸整備率	単位	目標	89.8						90.0						90.1						90.1						90.5						90.8						91.1											
	%	実績	89.7						89.8																																									
用地取得率	単位	目標	93.3						93.3						93.7						93.7						94.5						94.7						94.9											
	%	実績	93.2						93.5																																									
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和45年：都市基盤河川改修事業開始 ・昭和50年：準用河川改修事業開始 ・昭和58年：流域貯留浸透事業開始 ・平成26年：河川改良・老朽化対策事業開始 ・平成30年：河道等安全確保対策事業開始 ・令和2年：大規模特定河川事業開始 																																																	

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	5年度	4年度	差引(増減)	増減説明
	①	大規模特定河川事業	660,000	691,000	▲ 31,000
②	都市基盤河川改修事業	1,319,576	1,064,576	255,000	124%
③	準用河川改修事業	211,000	110,000	101,000	192%
④	流域貯留浸透事業	13,000	34,000	▲ 21,000	38%
⑤	河川改良・老朽化対策事業	104,000	92,000	12,000	113%
⑥	河道等安全確保対策事業	331,000	0	331,000	-
	細事業合計	2,638,576	1,991,576	647,000	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	米多満芳	上原直樹	内田忠行